

# 請負契約書（案）

- |   |       |                                  |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 工事番号  | 7 東温高第2号                         |
| 2 | 業 務 名 | 愛媛県立東温高等学校武道場及びアーチェリー練習場<br>整備事業 |
| 3 | 履行場所  | 愛媛県東温市志津川960番地                   |
| 4 | 履行期間  | 着工 令和 年 月 日<br>完成 令和8年3月13日      |

- 5 請負代金額 ￥  
うち取引に係る消費税 ￥  
及び地方消費税の額

- 6 契約保証金  
7 建設発生土の搬出先等

なお、この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

- 8 解体工事に要する費用等  
別紙の通り

上記の工事について、発注者 愛媛県立東温高等学校長 灘野 達人  
と受注者                      とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、  
別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを  
履行するものとする。

この契約の証として、書面又は電磁的記録により契約書を作成する。書面により契約書を作成する場合は、本書2通を作成し、発注者及び受注者がそれぞれ記名押印の上、各自1通を保有する。電磁的記録により契約書を作成する場合は、発注者及び受注者がそれぞれ電子署名を行い、各自その電磁的記録を保存する。

なお、電磁的記録により契約書を作成する場合は、受注者が先に電子署名を行った後、発注者が電子署名を行い、発注者が電子署名を行った日をもって契約締結日とする。

〔注〕 〔 〕 は、受注者が共同企業体を結成している場合に使用する。

年 月 日

発	注	者	住所	愛媛県東温市志津川 9 6 0 番地	
			氏名	愛媛県立東温高等学校長 灘野 達人	印
受	注	者	住所		
			氏名		印